

平成26年度
第3回くまもと災害ボランティアリーダー研修会開催要項

1 目 的

災害時に、被災地内外から駆け付ける多くのボランティアを効果的に受け入れるためには、災害ボランティアセンターの円滑な設置・運営及び行政をはじめとする関係機関との連携が重要です。

その一方、日頃から地域住民による災害への備えも重要であり、減災への取り組み活動も各地域で行われています。

今回の研修会は、平成26年8月に発生した「広島土石流災害」を踏まえて、地域住民による「互助活動」としての災害図上訓練（ディグ、Disaster Imagination Game）を体験していただき、避難経路の確保、ボランティアの配置等について、より広く、より深く知っていただくための模擬訓練と非常食の炊き出し訓練を併せて行います。

2 テーマ

「地域住民による互助活動で防災力・減災力を高めよう」

3 主 催

社会福祉法人 熊本市社会福祉協議会
熊本市ボランティアセンター・東区事務所

4 協 力

公立大学法人 熊本県立大学
NPO法人 日本防災士会熊本県支部

5 期 日

平成27年2月21日（土）13:00～16:00

6 会 場

公立大学法人 熊本県立大学
【DIG会場】1号館（第1講義室・第11講義室及び1階ラウンジ）
【炊き出し会場】1号館前中庭
〒862-8502熊本市東区月出3-1-100
電話（383）2929 FAX（384）6765

7 定 員

150名（定員になり締め切ります）

8 参加費

無 料

9 申込み方法

- (1)申込期日 平成27年1月30日（金）
 (2)申込方法 別紙「参加申込書」に必要事項を記入の上、熊本市社会福祉協議会ボランティアセンター宛てにFAX又は郵送にてお申込ください。

10 お問い合わせ・申込先

熊本市ボランティアセンター
 〒860-0004熊本市中央区新町2丁目4-27
 電話（288）2748 FAX（359）1800

11 日 程

時 間	内 容	
12:30	【受付・開場】	【炊き出し訓練】 10:00 食材切り出し 12:00 炊き出し開始 15:00 炊き出し終了 16:10 配食
13:00	【開会】	
13:05	【主催者挨拶】	
13:10	【災害図上訓練（DIG）】 講師：藤澤健児氏 （NPO法人 ANGEL WINGS理事長） ①オリエンテーション ②DIG演習	
16:00	【閉会】	
16:00～16:30	【非常食アルファ米・豚汁の試食】 ※東区管内のボランティアと学生ボランティアで炊き出しを行います。	

【DIGとは？】

DIG（ディグ）は、災害(Disaster)のD、想像力(Imagination)のI、ゲーム(Game)のGの頭文字を取って名付けられた、誰でも企画・運営できる、参加型で簡単な災害図上訓練ノウハウの名前です。digは「掘る」という意味の英語の動詞ですが、転じて「探求する」「理解する」といった意味もあり、このことから、「災害を理解する」「まちを探求する」「防災意識を掘り起こす」という意味も込められています。

市民向けプロ向けを問わず、DIGでは参加者は大きな地図を囲み、全員が書き込みを加えながら、ワイワイと楽しく議論をしていきます。その過程で、被害の様相はより具体的なものとして描き出されるでしょうし、その地域の災害に対する強さ弱さも明らかになっているはずで、地域防災力の可能性と限界も見えてくるでしょうし、災害に強いコミュニティ作りの方向性も自ずと明らかになってくると思います。